

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学医療人育成・支援センターでは、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2019年3月 福島県立医科大学医療人育成・支援センター長 大谷晃司

【研究課題名】医学部生のコミュニケーション技能と自信に関連する因子の検討

【研究期間】

2019年3月（承認後）～2024年3月

【研究の意義・目的】

本研究の目的は、医学部 BSL における模擬面接の実習で、上手なコミュニケーション技能を得ることができる学生の特徴を検討することです。現在、医学生面接技能やコミュニケーション技能の向上の必要性が指摘されています。このような点に対して、模擬患者（Simulated Patients: SP）さんによる模擬面接を医学教育の段階で実施することによって、実際の診療場面に先立って、面接技能やコミュニケーション技能が向上すると期待されます。また、同級生や SP および教員からのフィードバックコメントによって、コミュニケーション技能が向上し、面接に対する自信が増加することが明らかにされています（Bokken et al., 2009）。

一方、模擬面接の実習がどのような方に特に効果的であるのか、あるいはどのような方に効果が得られにくいのかは明らかにされていません。これまでの面接技能やコミュニケーション技能についての評価は、本人による自己評価や教員による成績評価および SP さんによる客観的評価で行ってきました。この評価基準に対して、模擬面接実習の感想、面接時の様子の動画の評価を用いながら検討を加えることで、どのような特徴を持つ学生に模擬面接の実習が効果的かを検討することができます。

福島県立医科大学医療人育成・支援センターの BSL の医療面接では、模擬面接を行うときに面接の様子や面接後のディスカッションの様子を動画撮影している他、学生・教員・SP さんによるコミュニケーション技能の評価を実習内ですで行っています。そのため、上述した測定指標を用いた統計解析を行うことができる状態にあります。

そこで本研究では、福島県立医科大学医学部生のうち、医療人育成・支援センターの BSL に参加した 4、5 年生の医学生を対象とし、模擬面接における学生・教員・SP さんの評価と動画による評価を用いて、上手なコミュニケーション技能を得ることができる学生の特徴を検討することを目的とします。

【研究の対象となる方】

- ・ 2018年4月から2019年3月までに、福島県立医科大学医療人育成・支援センターの BSL に出席した学生さんおよび模擬患者さん（後ろ向き研究）
- ・ 2019年4月以降 BSL の医療面接に参加する学生さんおよび模擬患者さん（前向き研究）

【研究の方法】

本研究は、2018年4月から2019年3月までに BSL 医療面接に参加した学生さんおよび SP さんを対象として授業内で利用した指標を集め結果検証する後ろ向き研究と、2019年4月以降 BSL の医療面接に参加する学生さんおよび SP さんを対象として同様に指標を集め解析を行う前向き研究で構成されています。

本研究で集める指標は以下の通りです。

学生 医療面接に関する自信の程度の指標、成績、撮影動画。

SP さん 学生評価シート、撮影動画。

その他、授業内で利用している課題シートや心理検査などを補足的に利用します。面

接時の様子の動画の解析・分析を会津大学の共同研究者の協力を得て行います。

【研究組織】

研究責任者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 教授 (氏名) 大谷晃司
主任研究者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 助教 (氏名) 青木俊太郎
研究分担者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 教授 (氏名) 亀岡弥生
研究分担者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 助教 (氏名) 唐 尊一
研究分担者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 助手 (氏名) 諸井陽子
研究分担者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 助手 (氏名) 安井清孝
研究分担者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 助手 (氏名) 安田 恵
研究分担者 (所属) 医療人育成・支援センター (職) 助手 (氏名) Stanyon Maham
研究分担者 (所属) 健康リスクコミュニケーション学講座 (職) 助教
(氏名) 竹林由武
研究分担者 (所属) 健康リスクコミュニケーション学講座 (職) 博士研究員
(氏名) 小林智之

共同研究責任者 (所属) 会津大学 生体医用情報工学講座 (職) 上級准教授
(氏名) 朱 欣

共同研究者 (所属) 会津大学 生体医用情報工学講座 (職) 博士課程1年
(氏名) 李 欽

【他の機関等への試料等の提供について】

- ① 提供先と担当者： 会津大学生体医用情報工学講座 上級准教授 朱 欣
- ② 提供する情報： 模擬面接の動画
- ③ 提供方法：パスワードを付加した DVD または外付け記録媒体に保存し、本学研究者が提供先まで運搬する。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医療人育成・支援センター 担当 青木俊太郎

電話:024-547-1714 FAX: 024-547-1724

E-mail:jmeacd@fmu.ac.jp

○試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医療人育成・支援センター 担当 青木俊太郎

電話:024-547-1714 FAX: 024-547-1724

E-mail:jmeacd@fmu.ac.jp